



平成 28 年 10 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社ジーンテクノサイエンス  
代 表 者 名 代表取締役社長 河南 雅 成  
(コード番号：4584 東証マザーズ)  
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 谷 匡 治  
(TEL. 03-3517-1353)

## 株式会社日本再生医療との資本業務提携契約締結のお知らせ

当社は、平成 28 年 10 月 13 日開催の当社取締役会において、株式会社日本再生医療（以下、「JRM」といいます。）と、同社が開発中の心臓内幹細胞を活用した再生医療の事業化を軸とした資本業務提携契約（以下、「本資本業務提携」といいます。）を締結することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 本資本業務提携の理由

当社は、平成 25 年 5 月にフィルグラスチムバイオシミラーの上市を実現し、その後も複数のバイオシミラーの開発を進め、安定的な経営基盤の実現に向けて鋭意事業を推進してまいりました。本事業年度第 1 四半期には、ノーリツ鋼機株式会社の孫会社であるノーリツ鋼機バイオホールディングス合同会社（旧社名：合同会社 Launchpad12）による第三者割当増資及び同社による当社普通株式の公開買付けにより、当社はノーリツ鋼機グループの一員となりました。これに伴い、同社の社会的信用力を得るとともに、研究開発資金を獲得することで当社の更なる経営基盤の安定化を図ってまいりました。同時に、当社は、将来的な成長戦略の一環として、ノーリツ鋼機グループが有する再生医療事業や診断事業を始めとするバイオ事業との協業等を通じて新規バイオ事業の立ち上げについて検討を重ねてまいりました。

本資本業務提携先である JRM はノーリツ鋼機株式会社の孫会社であり、再生医療等製品の実用化を目指して世界初の心臓内幹細胞と呼ばれる心臓内に存在する多能性のある体性幹細胞を用いた研究開発を推進しております。これは重篤な心疾患に対する新たな治療に貢献するものとして、今後大きく期待される再生医療等製品です。（心臓内幹細胞の概要については下図をご参照ください。）

当社は、このような JRM の世界初の心臓内幹細胞を活用した再生医療等製品の事業化に向け、当社がこれまでに蓄積してきたバイオ医薬品開発のノウハウを JRM へ還元することで、JRM の着実かつ早期の事業化に貢献できるものと強く信じております。また、当社としては、JRM との協業は、当社が将来的な成長ドライバーの一つと位置付けている再生医療分野への進出の最初のステップとなり、当社の新規バイオ事業との相乗効果が期待できる最適な事業提携と考えております。

この度 JRM の心臓内幹細胞の事業化について両社で協議を進めてまいりましたところ、業務提携につき一定の目処が付き、さらに両社間の良好かつ強固な関係を構築発展させるべく、JRM が当社を引受人とした第三者割当増資を実施することに合意したため、本資本業務提携締結に至りました。

本資本業務提携は、当社と JRM 間における提携関係のみならず、当初当社とノーリツ鋼機グループとの協業において目標としていた『単なる新規バイオ事業のシーズにおける協業に留まらず、両社の強み

を組み合わせ、様々なバイオ事業シーズを包括的に事業化し、両社の企業価値をより向上させるビジネスモデル構築』への足掛かりとなり、バイオ関連企業グループとして次なるステージに向けた第一歩であると考えております。

(注) バイオ関連企業グループとしての今後の戦略については、本日付共同プレスリリース「ノーリツ鋼機グループにおけるバイオ事業の飛躍に向けて」もご参照ください。

### 心臓内幹細胞とは

- 心臓内幹細胞とは、心臓を構成する心筋細胞に分化する能力を持つ、心臓に存在する幹細胞である
- 高い自己複製能力(増殖能)を持ち、心筋の他、血管内皮細胞・平滑筋、骨、軟骨、脂肪にも分化する能力がある事が報告されており、再生医療の有用なツールになると考えられている細胞である



心臓内幹細胞は心臓移植が困難な日本において重篤な心疾患の新たな治療法となる可能性を秘めている。

(JRM会社資料を基に作成)

### 2. 本資本業務提携の内容

当社は、JRM が実施する第三者割当増資を引受け、同社の普通株式を一部取得する予定であります。これにより、両社の利害を一致させ、良好な協力関係を構築するとともに JRM の心臓内幹細胞を活用した再生医療の事業化の実現に向け、当社の保有するバイオ医薬品の研究開発、製造、薬事、事業開発、人材ネットワーク等にかかるノウハウを活用し、当該事業の着実かつ速やかな事業化を図ってまいります。

事業化における具体的な業務内容は以下のとおりであります。

- (1) JRM-001 小児先天性心疾患に対する細胞治療の事業化支援
  - ・世界初の小児先天性心疾患の早期事業化に向け、研究開発及び事業開発活動の支援
- (2) JRM-002 以降のパイプラインの共同開発
  - ・心疾患を中心に新たな対象疾患の検討
- (3) 心臓内幹細胞に関する基盤研究
  - ・心臓内幹細胞の更なる可能性を探るための基盤研究の実施

### 3. 本資本業務提携の相手先の概要

(1) 名称	株式会社日本再生医療
(2) 所在地	東京都港区麻布十番 1-10-10
(3) 代表者の役職及び氏名	代表取締役社長 戸田 光太郎
(4) 主な事業内容	再生医療技術・製品、細胞医薬品の研究開発
(5) 資本金	3億850万円
(6) 設立年月日	平成25年10月16日

(7) 大株主及び持株比率 (平成28年9月1日現在)	NK リレーションズ合同会社 100% (同社はノーリツ鋼機株式会社の完全子会社であります。)	
(8) 上場会社と当該会社との 間の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	当該会社の取締役である松島陽介、山元雄太は当社の取締役を兼務しております。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該 当状況	該当事項はありません。

#### 4. 今後の見通し

本資本業務提携により、業績予想の修正が必要と判断された場合には速やかにお知らせする予定であります。

以 上